



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月10日

上場会社名 福留ハム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2291 URL <http://www.fukutome.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島修治  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理支援部長 (氏名) 明石嘉典 TEL (082) 278-6161  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	7,234	△4.8	162	△17.6	155	△23.4	△83	—
22年3月期第1四半期	7,595	△5.5	197	125.6	203	121.0	117	140.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△4 91	—
22年3月期第1四半期	6 94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	18,004	4,368	24.3	257 65
22年3月期	17,667	4,523	25.6	266 79

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 4,367百万円 22年3月期 4,522百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	— —	0 00	— —	5 00	5 00
23年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
23年3月期(予想)	— —	0 00	— —	3 00	3 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,400	1.3	340	△23.7	330	△25.8	70	△71.6	4 12
通期	30,800	3.1	640	△25.2	590	△27.8	150	△56.3	8 82

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 4「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期1Q	17,000,000株	22年3月期	17,000,000株
② 期末自己株式数	23年3月期1Q	47,500株	22年3月期	47,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期1Q	16,952,500株	22年3月期1Q	16,955,948株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第1四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成22年4月1日～6月30日）におけるわが国経済は、一部に回復傾向が見られるものの、海外景気の下振れ懸念、金融資本市場の変動やデフレの影響といった景気の下押しリスクがあり、引き続き厳しい状況にあります。また、雇用情勢や所得環境は依然として厳しく、個人消費の低迷が続くなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。当業界におきましては、消費者の節約志向、低価格志向が続き、企業間競争も厳しい状況となりました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに、「安全・安心・美味しさ」を追求するとともに、ローコスト・オペレーション体制の一層の推進と流通の見直し等全社上げてのコスト削減にも取り組んでまいりました。更に当第1四半期においては、「花ソーセージ」に関する作文を募集し一層のファン作りにも努めました。また、ロマンティック街道とノイシュヴァンシュタイン城を巡るドイツの旅を本年6月より毎月抽選でペア1組2名様に贈るオープン懸賞を実施し、当社の商標である「ロマンティック街道」商品のアピールに努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は、引き続き生活防衛的な買い控え、低価格化傾向等消費の低迷の影響を受け、72億34百万円（前年同期比4.8%減）となりました。利益につきましては、前期に引き続き経費削減に取り組みましたが、営業利益は1億62百万円（前年同期比17.6%減）、経常利益は1億55百万円（前年同期比23.4%減）、四半期純損失は83百万円（前年同期は1億17百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### 加工食品事業

加工食品事業につきましては、生活防衛的な買い控え、低価格化傾向等消費低迷の影響を受け厳しいものとなりました。主原料の仕入価格は比較的安定した価格で推移し、副包装材他経費面での削減にも注力してまいりました。

その結果、売上高は33億88百万円となりました。

#### 食肉事業

食肉事業につきましては、国内ビーフの相場下落と国内ポークの相場安定により、国内物関係は比較的順調に推移し、重量ベースでは前年を上回ることができました。しかし、金額ベースでは加工食品事業と同様に買い控え等の影響もあり、前年を下回りました。また、輸入ミートについては海外相場の上昇と国内の販売競争の激化で前年を下回りました。

その結果、売上高は38億46百万円となりました。

(注) 当第1四半期連結会計期間から、セグメント区分に変更したため、各セグメントの対前年同期との金額比較は記載しておりません。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債、純資産等の状況

##### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億37百万円増加の180億4百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億36百万円増加の83億23百万円となりました。主な要因は、現金及び預金3億12百万円、商品及び製品1億38百万円の増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億99百万円減少の96億80百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却実施額等73百万円及び投資有価証券の評価替等による1億4百万円の減少によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億92百万円の増加の136億35百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億45百万円増加の100億49百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金2億85百万円、未払金2億10百万円の増加と賞与引当金1億12百万円、短期借入金94百万円及び未払法人税等1億50百万円の減少等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3億46百万円増加の35億85百万円となりました。主な要因は、長期借入金2億86百万円の増加等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億54百万円減少の43億68百万円となりました。主な要因は、四半期純損失による利益剰余金1億68百万円の減少とその他有価証券評価差額金13百万円の増加等によるものであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計期間末に比べ3億12百万円増加の35億74百万円となりました。

当四半期連結会計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2億33百万円となりました。主な要因は、減価償却費1億9百万円、投資有価証券評価損1億45百万円、仕入債務の増額2億94百万円、たな卸資産の増加1億35百万円及び法人税等の支払額2億69百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、14百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出11百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、92百万円となりました。主な要因は、短期借入金の純減額1億80百万円、長期借入金の返済による支出1億28百万円、配当金の支払額84百万円及び長期借入による収入5億円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、前連結累計期間に引き続き厳しい経営環境で推移するものと思われることと、平成22年7月5日に開示いたしました投資有価証券の含み損の大部分につきましては予め業績予想に折込済みのため、平成22年5月14日に公表いたしました業績予想の変更はしておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

当第1四半期連結会計期間において、重要な子会社の異動はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ244千円減少し、税金等調整前四半期純損失は15,900千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は9,773千円であります。

#### ②会計処理基準に関する事項の変更

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,744,246	3,432,209
受取手形及び売掛金	2,942,689	2,895,369
商品及び製品	1,006,981	868,915
仕掛品	72,999	61,618
原材料及び貯蔵品	353,741	367,683
繰延税金資産	160,076	128,362
その他	50,920	41,271
貸倒引当金	△7,802	△8,230
流動資産合計	8,323,853	7,787,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,673,941	2,714,210
土地	3,350,829	3,350,829
その他（純額）	814,937	847,980
有形固定資産合計	6,839,709	6,913,020
無形固定資産		
投資その他の資産	24,613	25,092
投資有価証券	1,564,257	1,668,696
繰延税金資産	971,137	973,253
その他	477,514	499,751
貸倒引当金	△197,020	△200,002
投資その他の資産合計	2,815,887	2,941,699
固定資産合計	9,680,210	9,879,812
資産合計	18,004,063	17,667,012

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,488,743	2,203,541
短期借入金	6,429,600	6,523,800
未払金	668,781	458,189
未払法人税等	137,514	287,772
賞与引当金	115,836	227,947
役員賞与引当金	—	17,800
その他	208,831	184,285
流動負債合計	10,049,306	9,903,336
固定負債		
長期借入金	1,433,950	1,147,850
退職給付引当金	1,725,162	1,675,468
役員退職慰労引当金	205,989	203,126
その他	220,801	213,411
固定負債合計	3,585,903	3,239,857
負債合計	13,635,210	13,143,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,691,370	2,691,370
資本剰余金	1,503,937	1,503,937
利益剰余金	103,643	271,698
自己株式	△10,220	△10,220
株主資本合計	4,288,730	4,456,785
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	79,133	66,047
評価・換算差額等合計	79,133	66,047
少数株主持分	989	985
純資産合計	4,368,853	4,523,819
負債純資産合計	18,004,063	17,667,012



## (2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	7,595,125	7,234,196
売上原価	6,066,068	5,825,622
売上総利益	1,529,057	1,408,573
販売費及び一般管理費	1,331,816	1,246,062
営業利益	197,241	162,511
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,686	13,322
不動産賃貸料	21,359	4,898
その他	9,146	8,407
営業外収益合計	42,192	26,628
営業外費用		
支払利息	35,792	32,907
その他	173	478
営業外費用合計	35,965	33,385
経常利益	203,467	155,755
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,127	—
特別利益合計	1,127	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	145,312
固定資産除却損	5,947	139
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	15,656
特別損失合計	5,947	161,107
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	198,647	△5,352
法人税、住民税及び事業税	124,011	131,544
法人税等調整額	△43,119	△53,607
法人税等合計	80,891	77,936
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△83,288
少数株主利益	3	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	117,751	△83,292

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	198,647	△5,352
減価償却費	102,591	109,221
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,862	2,862
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,790	△3,409
受取利息及び受取配当金	△11,686	△13,322
支払利息	35,792	32,907
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,978	49,694
固定資産除却損	5,947	139
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	15,656
投資有価証券評価損益(△は益)	—	145,312
売上債権の増減額(△は増加)	△33,947	△47,319
たな卸資産の増減額(△は増加)	△161,454	△135,504
仕入債務の増減額(△は減少)	45,909	294,823
その他	67,625	83,178
小計	228,519	528,885
利息及び配当金の受取額	11,964	13,675
利息の支払額	△35,624	△39,184
法人税等の支払額	△196,691	△269,628
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,167	233,747
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△57,237	△11,261
投資有価証券の取得による支出	△3,532	△3,777
その他	1,562	938
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,206	△14,099
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	20,000	△180,000
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△134,700	△128,100
配当金の支払額	△67,827	△84,762
リース債務の返済による支出	△6,516	△14,748
その他	△282	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189,327	92,388
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△240,365	312,036
現金及び現金同等物の期首残高	3,117,363	3,262,209
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,876,998	3,574,246

#### (4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

#### (5) セグメント情報

##### 【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

当社及び連結子会社の取扱う製品等を種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性に基づいて区分した結果、同一事業種類の売上高及び営業損益ならびに資産の額がいずれも全セグメントの90%を越えているので、記載を省略いたしました。

##### 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

当社及び連結子会社の事業は、全て日本国内でおこなわれているため、該当事項はありません。

##### 【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

当社及び連結子会社の輸出高はないため、該当事項はありません。

##### 【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

#### 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品及び提供するサービスについて包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。従って、事業部を基礎とした商品及び提供するサービス別セグメントから構成されており、「加工食品事業」及び「食肉事業」の2つを報告セグメントとしております。

「加工食品事業」は、主にハム・ソーセージ・加工食品の製造及び販売を主な事業としており、「食肉事業」は、主に食肉の生産及び販売を主な事業としております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,388,179	3,846,017	7,234,196
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,388,179	3,846,017	7,234,196
セグメント利益	177,732	106,740	284,473

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	284,473
全社費用(注)	△121,961
四半期連結損益計算書の営業利益	162,511

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。